

2015年6月土曜閉所強調月間

アンケート結果特集！！



道建労協加盟単組組合員の皆さまには、いつも弊協議会の活動にご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。心より感謝申し上げます。

さて、恒例となっております6月と11月の土曜閉所運動について、今回は2015年6月実施時のアンケートがまとまりましたので、公開させていただきます。

今回6月の実施から国土交通省及び建設業労働災害防止協会が後援に加わったことを機に各企業の認識が深まり、業界をあげ、労使一体の取り組みとして、さらなる連携と活性化を目指しています。それにはまず、この業界で働く自分たちが魅力を感じるこそ魅力向上に繋がりますので、改めて皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

今回の土曜閉所運動における建設産労懇共通のスローガンは、

『 働くやりがいい 休める楽しみ 両立させよう 統一土曜閉所 』

でした。この運動を進めるには、私達が実際に働き方を見直し、ワークライフバランスの実現にむけた行動をとることが不可欠です。休むための働き方を考え、土曜閉所運動の活性化を推進しながら未来に向けた基盤を構築し、人材の確保、女性技術者が活躍できる環境づくり等、それらを各企業の取り組みとあわせ、最前線で私達が実践してこそ、産業が魅力化していくのです。

今回の回収率 **92.8%** (前回11月・90.9%) 前回の回収率より1.9%上がり、高い数値を示しました。このような高い回収率を基にしたデータは説得力があります。引き続き御協力をお願いするとともに皆さんに感謝申し上げます。

単組別回答	事業所数	組合員数	回収率	総組合員数
大林道路	104	889	98.8%	900
大成ロテック	101	613	82.8%	740
東京舗装	14	66	82.5%	80
NIPPO	363	1,167	87.7%	1,330
フジタ道路	63	150	100.0%	150
前田道路	226	1,639	97.0%	1,690
三井住建	56	248	99.2%	250
合計	927	4,772	92.8%	5,140

地域別回答事業所数		
地域	事業所数	組合員数
北海道	67	239
東北	128	589
関東	258	1,993
中部	109	555
関西	92	489
中国	92	315
九州	111	350
北陸	43	132
四国	27	110
全国	927	4,772

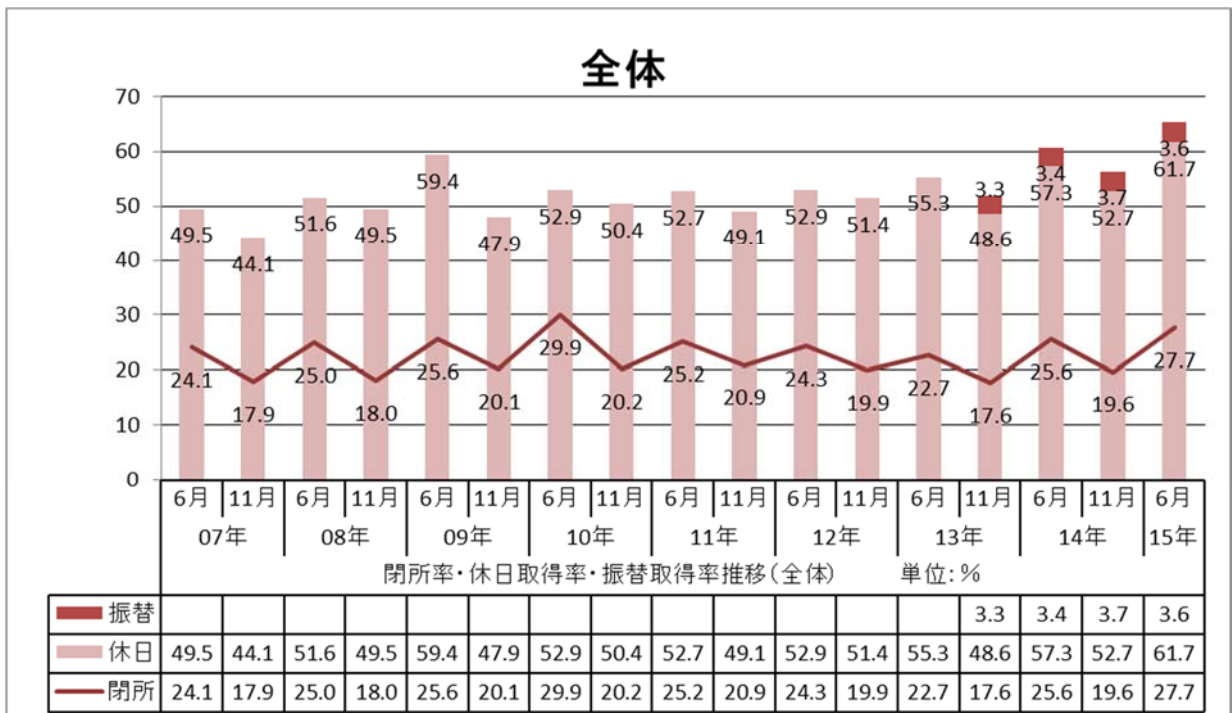
回収率(6月)

単位: %

	大 林	大 成	東 舗	NIPPO	フ ジ タ	前 田	三 住	全 社
2009年	74.3	78.3	96.5	57.3	60.2	64.2	98.4	67.6
2010年	86.6	83.9	83.5	83.3	95.3	86.8	100.0	86.0
2011年	94.4	89.5	83.5	73.4	88.5	70.4	92.2	79.7
2012年	92.7	96.4	76.3	83.5	99.4	76.7	93.9	85.7
2013年	90.1	75.4	82.2	95.5	98.6	87	97.2	89.1
2014年	93.5	91.8	82.9	93.6	96.6	95.8	95.5	94.1
2015年	98.8	82.8	82.5	87.7	100.0	97.0	99.2	92.8

事業所形態	構成比	大林	大成	東舗	NIPPO	フジタ	前田	三住	
営業所・出張所 (営業機能あり)	353	38.1%	43	48	9	118	0	111	24
出張所・作業所 (営業機能なし)	19	2.0%	5	4	1	0	3	0	6
作業所 (単独工事)	118	12.7%	8	4	0	47	53	0	6
合材工場 乳剤工場	293	31.6%	34	35	4	108	0	99	13
本・支店等内勤	138	14.9%	11	10	0	90	7	13	7
その他	6	0.6%	3	0	0	0	0	3	0
合 計	927	100.0%	104	101	14	363	63	226	56

●全体の数値



単組別事業所閉所率(全体)

	6月6日	6月13日	6月20日	6月27日	事業所数	平均
大林	11.5%	24.0%	11.5%	16.3%	104	15.9%
大成	12.9%	19.8%	11.9%	13.9%	101	14.6%
東舗	7.1%	14.3%	21.4%	28.6%	14	17.9%
NIPPO	33.3%	45.5%	33.1%	36.6%	363	37.1%
フジタ	46.0%	61.9%	44.4%	49.2%	63	50.4%
前田	6.6%	32.3%	6.2%	7.5%	226	13.2%
三住	32.1%	60.7%	41.1%	58.9%	56	48.2%
全社	22.5%	38.6%	22.9%	26.9%	927	27.7%

地域別事業所閉所率(全体)

	6月6日	6月13日	6月20日	6月27日	事業所数	平均
北海道	7.5%	41.8%	38.8%	38.8%	67	31.7%
東北	12.5%	53.9%	17.2%	29.7%	128	28.3%
関東	6.2%	29.5%	22.5%	22.9%	258	20.3%
中部	16.5%	26.6%	11.9%	14.7%	109	17.4%
関西	8.7%	29.3%	22.8%	17.4%	92	19.6%
中国	13.0%	64.1%	29.3%	32.6%	92	34.8%
九州	27.9%	36.9%	24.3%	35.1%	111	31.1%
北陸	9.3%	48.8%	25.6%	44.2%	43	32.0%
四国	7.4%	25.9%	18.5%	18.5%	27	17.6%
全国	22.5%	38.6%	22.9%	26.9%	927	27.7%

単組別休日取得率(全体)

	6月6日	6月13日	6月20日	6月27日	組合員数	平均	振休加算	振替率
大林	40.0%	53.7%	44.8%	52.2%	889	47.7%	49.2%	3.0%
大成	50.9%	58.7%	56.9%	61.2%	613	56.9%	58.6%	3.9%
東舗	24.2%	16.7%	39.4%	22.7%	66	25.8%	28.4%	3.6%
NIPPO	63.4%	72.4%	64.7%	64.6%	1,167	66.3%	69.0%	8.1%
フジタ	60.7%	70.7%	54.0%	60.7%	150	61.5%	62.7%	3.0%
前田	58.9%	81.6%	63.8%	66.7%	1,639	67.7%	72.8%	15.7%
三住	64.9%	79.4%	67.7%	76.6%	248	72.2%	84.3%	43.5%
全社	55.3%	69.8%	59.2%	62.5%	4,772	61.7%	65.3%	11.5%

振替率は休めなかった人が振替休日を取得した割合

地域別組合員休日取得率(全体)

	6月6日	6月13日	6月20日	6月27日	組合員数	平均	振休加算
北海道	61.1%	69.5%	66.1%	73.2%	239	67.5%	71.9%
東北	49.1%	74.9%	54.2%	61.8%	589	60.0%	62.5%
関東	59.5%	70.3%	62.5%	65.3%	1,993	64.4%	67.7%
中部	48.5%	63.1%	51.5%	54.6%	555	54.4%	56.9%
関西	48.1%	61.6%	55.6%	50.9%	489	54.0%	61.1%
中国	56.8%	79.7%	59.7%	63.2%	315	64.8%	69.0%
九州	53.4%	66.3%	57.7%	61.1%	350	59.6%	64.3%
北陸	62.9%	82.6%	67.4%	75.8%	132	72.2%	72.9%
四国	60.9%	73.6%	58.2%	69.1%	110	65.5%	67.3%
全国	55.3%	69.8%	59.2%	62.5%	4,772	61.7%	65.3%

結果は、閉所率が 27.7%と前回の 6 月よりも 2.1 ポイント上昇しました。休日取得率については、暦通り休日取得出来た組合員が 61.7% (前年同月比+4.4%)、振替休日を取得できた組合員を含めた休日取得率は 65.3% (3.6%上乘せ、前年同月比+4.6%) となりました。また、土曜日出勤をして振替休日を取得出来た方の率は 11.5%で、前回 11 月のデータより 1.3 ポイント (10.2%)、昨年 6 月からは 5.4 ポイントの上昇 (前回 6 月・6.1%) を示しました。単組ごとにバラつきがあるものの、微増ではありますが前回 11 月よりも高い数値を示し、全体的に良くなってきていることが評価できます。

ただ、振替休日についての関心度は未だ低いと言えます。各社を回って事前 PR を行いしつかり取り組んでもらうよう要請していても実現に至らないのは、前もって休めないことがわかっているにもかかわらず振替休日が取得できていない理由に“休日を振替えて平日に取る環境にない”という風土が業界全体に定着しているからです。将来を見据え、今一度その風土を打破するためにも、“年に数回の休日を必ず取る！！”という強い意志をもち、計画を立て、取り組んでみることから改めてお願いをいたします。

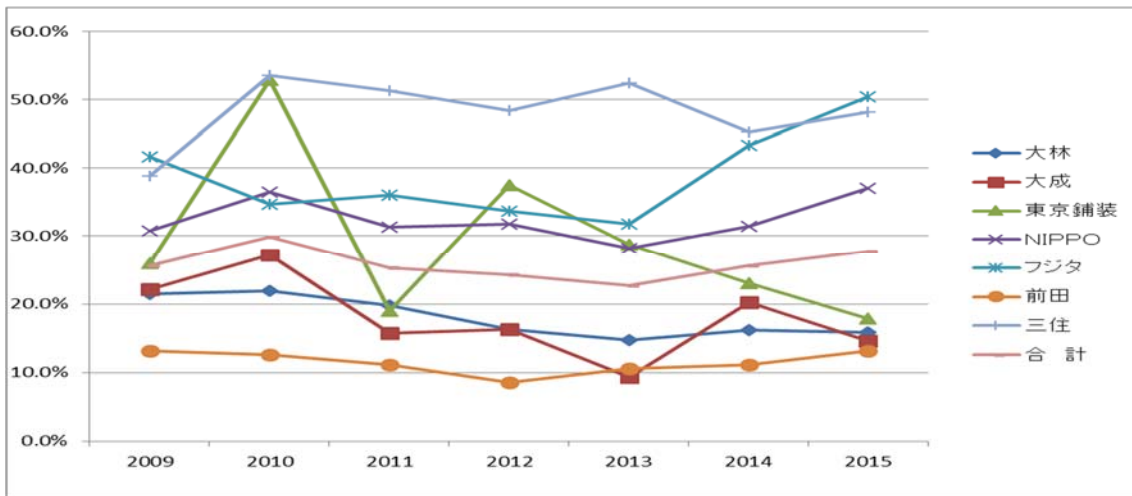
各単組別の閉所率を見ますと、以前はいくつか見られた 10%未満という会社は少なくなりました。しかしながら、前田道路だけは第 2 土曜日に特化しているものの全体的な数字からは他単組の足を引っ張っています。今回は、会社からの発信だけでなく、組合員の周知と奮起を促し、土曜閉所の数値に変化が見られることを期待します。それにしても、相変わらず意識の高い三井住建道路の皆さんには、頭が下がります。

休日取得で見ると、休日取得に力点を置いていることも影響してか閉所率で足を引っ張った前田道路がやはり振替率ともに高い数値を示し、会社全体をあげて休む体制作りを図ろうとしている気迫を感じました。それ以上に、三井住建道路は他社を置き去りにして高い数値を残しています。全体を見ても、各単組での労使一体の休日取得に向けた活動推進が微増ではあるものの数値としてあらわれていますが、東京舗装工業の第 2 土曜日の低下が気になるところです。今後も引き続き、単組全体で底上げの努力を期待します。

改めてとなりますが、道建労協では対象月の第 2 土曜日を「統一土曜閉所日」としてはいますが、同様に道建協でも第 2 土曜日を閉所日と位置付けています (道建協では毎月第 2 土曜日が閉所日)。今回の結果では第 2 土曜日の数値が閉所率・休日取得率ともに前回 6 月をそれぞれ 2.1%、4.4%上回りました。今後もさらなる躍進を遂げて行きたいものです。

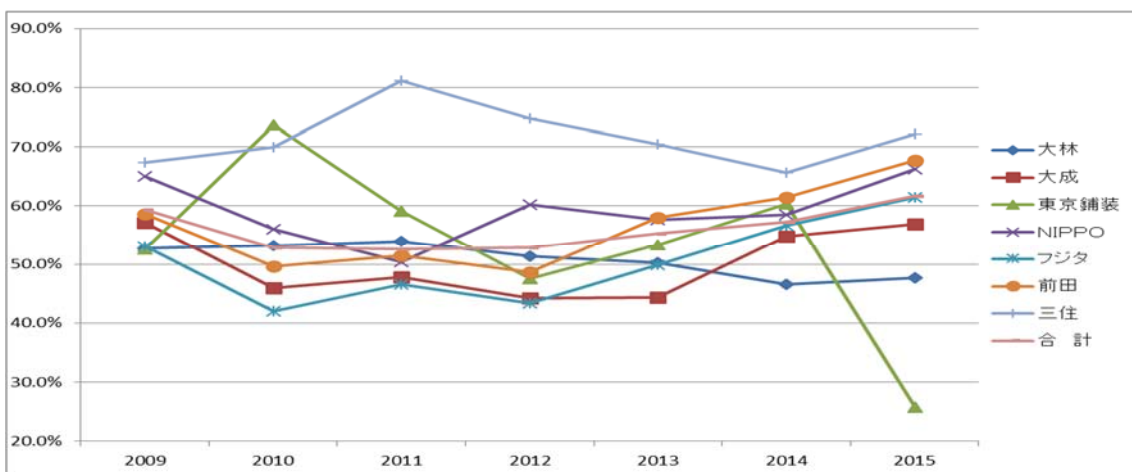
地域別では、東北・中国・九州・北陸地区の第 2 土曜日に注目です。道建協や日合協の協会をあげての積極的な閉所活動が拡充と定着をみせ、高い数値を示しました。また、関東地区においても休日取得率 70.3%と全体を底上げする結果を示しました。これは、日合協による就労環境改善活動“材料が出荷されない”が工事部門の休日取得活動に影響を与え、数値に反映したと言えます。次のアンケート結果ではさらなる期待がもてます。

< 単組別閉所率推移 >

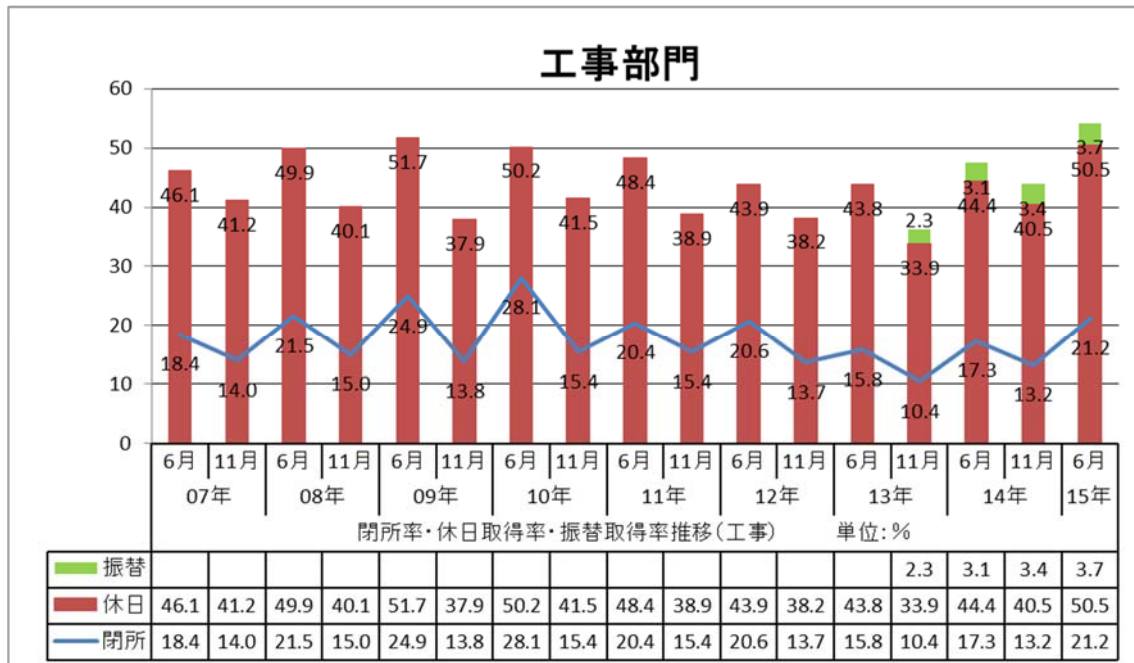


	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
大林	21.5%	21.9%	19.8%	16.3%	14.7%	16.2%	15.9%
大成	22.1%	27.2%	15.7%	16.3%	9.3%	20.2%	14.6%
東京舗装	26.0%	52.9%	19.0%	37.5%	28.8%	23.0%	17.9%
NIPPO	30.8%	36.5%	31.4%	31.8%	28.2%	31.4%	37.1%
フジタ	41.7%	34.8%	36.0%	33.7%	31.8%	43.4%	50.4%
前田	13.1%	12.6%	11.2%	8.5%	10.6%	11.1%	13.2%
三住	38.8%	53.6%	51.3%	48.4%	52.4%	45.2%	48.2%
合計	25.6%	29.9%	25.2%	24.3%	22.7%	25.6%	27.7%

< 単組別休日取得率推移 >



	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
大林	52.7%	53.2%	54.0%	51.4%	50.3%	46.6%	47.7%
大成	57.2%	45.9%	47.8%	44.2%	44.4%	54.8%	56.9%
東京舗装	52.6%	73.6%	59.1%	47.6%	53.3%	60.3%	25.8%
NIPPO	65.0%	56.1%	50.4%	60.2%	57.6%	58.5%	66.3%
フジタ	53.1%	42.0%	46.6%	43.4%	49.9%	56.7%	61.5%
前田	58.6%	49.7%	51.4%	48.7%	58.0%	61.5%	67.7%
三住	67.3%	70.0%	81.2%	74.7%	70.5%	65.6%	72.2%
合計	59.4%	52.9%	52.7%	52.9%	55.3%	57.3%	61.7%



単組別事業所閉所率(工事)

	6月6日	6月13日	6月20日	6月27日	事業所数	平均
大林	5.4%	16.1%	8.9%	12.5%	56	10.7%
大成	5.4%	7.1%	1.8%	3.6%	56	4.5%
東鋪	10.0%	20.0%	30.0%	30.0%	10	22.5%
NIPPO	24.2%	34.5%	21.8%	24.2%	165	26.2%
フジタ	39.3%	57.1%	37.5%	42.9%	56	44.2%
前田	1.8%	23.4%	1.8%	2.7%	111	7.4%
三住	27.8%	61.1%	41.7%	58.3%	36	47.2%
全社	16.5%	31.0%	16.9%	20.4%	490	21.2%

地域別事業所閉所率(工事)

	6月6日	6月13日	6月20日	6月27日	事業所数	平均
北海道	30.6%	36.1%	30.6%	27.8%	36	31.3%
東北	15.3%	47.2%	13.9%	26.4%	72	25.7%
関東	11.9%	16.1%	11.2%	13.3%	143	13.1%
中部	10.3%	25.9%	5.2%	8.6%	58	12.5%
関西	18.8%	33.3%	27.1%	18.8%	48	24.5%
中国	20.5%	45.5%	25.0%	27.3%	44	29.5%
九州	20.4%	38.9%	20.4%	31.5%	54	27.8%
北陸	26.3%	42.1%	26.3%	36.8%	19	32.9%
四国	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	16	12.5%
全国	16.5%	31.0%	16.9%	20.4%	490	21.2%

単組別休日取得率(工事)

	6月6日	6月13日	6月20日	6月27日	組合員数	平均	振休加算	振替取得
大林	29.1%	47.2%	35.7%	44.6%	616	39.2%	40.9%	2.9%
大成	39.9%	48.9%	45.5%	51.1%	409	46.3%	47.8%	2.7%
東舗	14.8%	11.1%	35.2%	16.7%	54	19.4%	21.8%	2.9%
NIPPO	46.6%	58.7%	47.3%	48.8%	603	50.3%	53.3%	6.0%
フジタ	52.8%	66.7%	45.5%	53.7%	123	54.7%	56.1%	3.1%
前田	45.7%	75.2%	52.2%	57.2%	934	57.6%	61.8%	10.0%
三住	63.8%	77.4%	65.5%	74.0%	177	70.2%	85.3%	50.7%
全社	42.4%	60.8%	47.0%	52.1%	2,916	50.5%	54.1%	6.9%

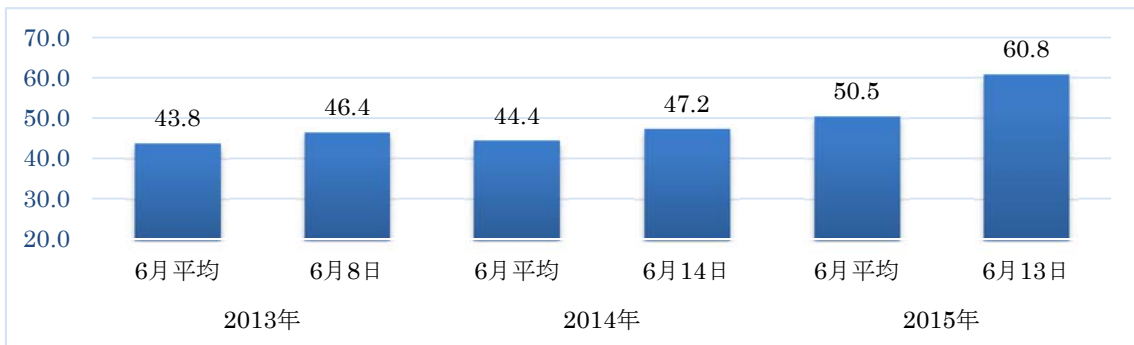
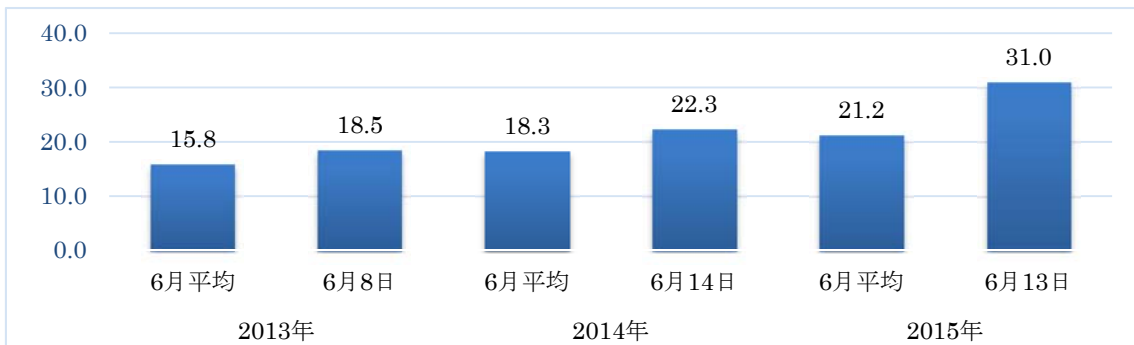
振替率は休めなかった人が振替休日を取得した割合

地域別組合員休日取得率(工事)

	6月6日	6月13日	6月20日	6月27日	組合員数	平均	振休加算	振替取得
北海道	51.9%	65.4%	61.1%	70.4%	162	62.2%	63.4%	3.3%
東北	41.3%	72.1%	48.6%	58.7%	416	55.2%	57.1%	4.3%
関東	41.1%	57.4%	45.7%	50.6%	1,072	48.7%	52.4%	7.2%
中部	37.4%	55.2%	37.9%	44.8%	364	43.8%	45.4%	2.8%
関西	35.9%	51.2%	44.3%	38.3%	334	42.4%	50.4%	13.9%
中国	48.7%	71.7%	53.4%	59.2%	191	58.2%	61.0%	6.6%
九州	44.0%	56.5%	46.3%	48.6%	216	48.8%	53.7%	9.5%
北陸	59.3%	80.2%	62.6%	72.5%	91	68.7%	69.5%	2.6%
四国	58.6%	67.1%	48.6%	61.4%	70	58.9%	60.4%	3.5%
全国	42.4%	60.8%	47.0%	52.1%	2,916	50.5%	54.2%	6.9%

振替率は休めなかった人が振替休日を取得した率

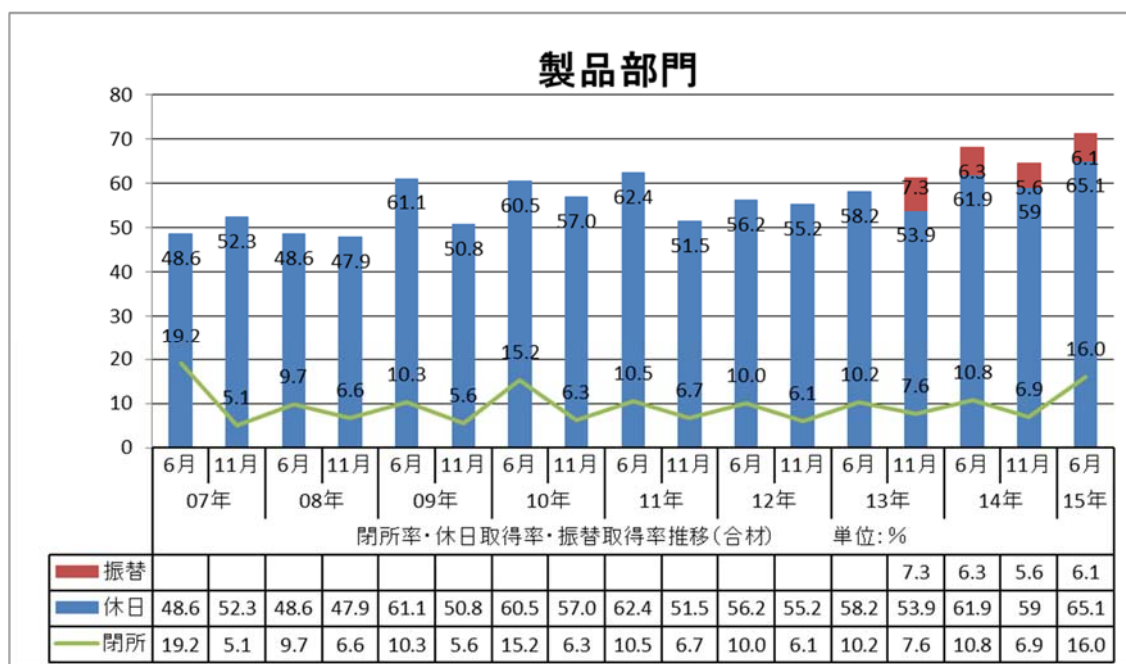
- < 工事部門の閉所率・休日取得率 過去3年間の推移 (全体と第2土曜日) >
 (上：閉所率、下：休日取得率)



工事部門においては、閉所率・休日取得率ともに前回は上回る結果（振替加算については昨年6月より+0.6%の3.7%）となりました。特に、第2土曜日の閉所率の数値が年々良くなっていることは、各社・各単組が本気になって意識的に取組んだ成果だと思われます。また、休日取得においても、各地域での温度差はありますが、結果として、昨年6月より+6.1%の50.5%になりました。

今回の意見欄においても“事前に得意先へ説明・お願いをした”“工程を調整した”という積極的な言葉が多数見られました。顧客に意見をすることは難しいと思いますが、過去の慣習と決別し、新しい角度から道筋を作らなければ未来はいつこうに見えてきません。将来の業界を担う若手職員のためにも、今いる私達が先陣をきって、閉所活動の土台を築いていくことが大切です。小さな活動でも長く続けていけば、やがて大きな成果を得ることができるとは思いますが、最後まで諦めず、一緒に声をあげて継続していきましょう。

今回の特徴は、フジタ道路、前田道路、三井住建道路の第2土曜日閉所率と休日取得率が高くなっていること、地域別で見ると北海道・東北・中国・九州地区の第2土曜日の閉所率が高くなっていることが挙げられます。ただ、昨年と比較すると、大成ロテックの閉所率が全体的に格段に落ちていることが気になります。また、三井住建道路も他単組に比べて高いのですが、昨年より若干落ちてきた閉所率が不安要素ではあります。閉所率が下がれば自ずと休日取得率に影響を及ぼす可能性が出てくるかもしれません。今が踏ん張りどころと考え、工事部門においては継続と、先に述べた“年に数回の休日を必ず取る！！”という強い意志をもって、工程調整と顧客への説明を続けながら、年2回の土曜閉所運動を行ってほしいです。数年後には、その意識が働き方を変え、未来を変えていると期待しています。



単組別事業所閉所率(合材)

	6月6日	6月13日	6月20日	6月20日	事業所数	平均
大林	8.8%	26.5%	0.0%	8.8%	34	11.0%
大成	5.7%	22.9%	8.6%	11.4%	35	12.1%
東舗	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	4	6.3%
NIPPO	13.9%	38.0%	17.6%	26.9%	108	24.1%
前田	0.0%	33.3%	0.0%	3.0%	99	9.1%
三住	15.4%	38.5%	15.4%	46.2%	13	28.8%
全社	7.5%	32.8%	8.2%	15.7%	293	16.0%

地域別事業所閉所率(合材)

	6月6日	6月13日	6月20日	6月20日	事業所数	平均
北海道	42.1%	26.3%	26.3%	31.6%	19	31.6%
東北	2.4%	56.1%	4.9%	17.1%	41	20.1%
関東	3.2%	22.6%	4.8%	4.8%	62	8.9%
中部	0.0%	13.5%	5.4%	5.4%	37	6.1%
関西	3.0%	9.1%	3.0%	9.1%	33	6.1%
中国	16.7%	80.6%	13.9%	25.0%	36	34.0%
九州	7.3%	17.1%	9.8%	19.5%	41	13.4%
北陸	0.0%	43.8%	6.3%	37.5%	16	21.9%
四国	0.0%	25.0%	0.0%	12.5%	8	9.4%
全国	7.5%	32.8%	8.2%	15.7%	293	16.0%

単組別休日取得率(合材)

	6月6日	6月13日	6月20日	6月20日	組合員数	平均	振休加算	振替取得
大林	38.8%	51.7%	42.2%	48.3%	116	45.3%	47.8%	4.7%
大成	54.5%	67.7%	70.7%	70.7%	99	65.9%	70.2%	12.6%
東舗	66.7%	41.7%	58.3%	50.0%	12	54.2%	58.3%	9.1%
NIPPO	52.6%	71.5%	62.8%	60.6%	137	61.9%	65.7%	10.0%
前田	64.5%	84.9%	68.3%	69.2%	451	71.7%	79.8%	28.6%
三住	42.1%	71.1%	52.6%	71.1%	38	59.2%	67.8%	21.0%
全社	57.0%	75.0%	63.3%	64.9%	853	65.1%	71.2%	17.7%

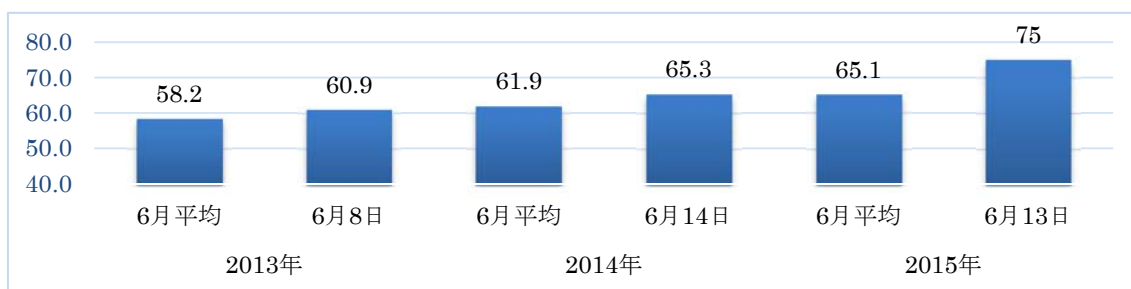
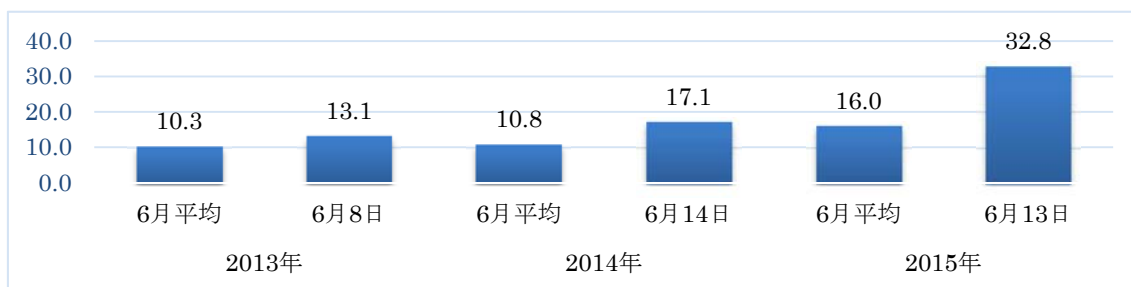
振替率は休めなかった人が振替休日を取得した割合

地域別組合員休日取得率(合材)

	6月6日	6月13日	6月20日	6月20日	組合員数	平均	振休加算	振替取得
北海道	60.6%	57.6%	57.6%	60.6%	33	59.1%	71.2%	29.6%
東北	56.8%	74.8%	55.0%	59.5%	111	61.5%	66.9%	14.0%
関東	57.1%	73.4%	63.8%	63.8%	301	64.5%	70.6%	17.1%
中部	63.2%	72.8%	72.0%	67.2%	125	68.8%	74.6%	18.6%
関西	56.8%	75.0%	70.5%	69.3%	88	67.9%	74.1%	19.5%
中国	49.3%	89.0%	49.3%	53.4%	73	60.3%	66.8%	16.4%
九州	55.8%	75.3%	64.9%	72.7%	77	67.2%	74.7%	22.8%
北陸	52.9%	88.2%	70.6%	76.5%	17	72.1%	73.5%	5.3%
四国	50.0%	78.6%	64.3%	82.1%	28	68.8%	72.3%	11.4%
全国	57.0%	75.0%	63.3%	64.9%	853	65.1%	71.2%	17.7%

振替率は休めなかった人が振替休日を取得した率

●<製品部門の閉所率・休日取得率 過去3年間の推移（全体と第2土曜日）>
 （上：閉所率、下：休日取得率）



製品部門の閉所率については、前回6月を5.2ポイント上回り16.0%、休日取得率については、前回6月より3.2ポイント上回り65.1%を示しております。特に第2土曜日に着目すると、閉所率・休日取得率ともにアップしています（閉所率：15.7%、休日取得率：9.7%）。閉所率の向上は日合協の力強い後押しの成果だと言え、しっかりと意識して取り組んでいただいたことが結果から判断できます。

製品部門の閉所率については、NIPPOと三井住建道路の会社及び単組の意識レベルが高く推移していることを示しているとともに、工場を閉所するという厳しい条件を達成されている点は、活動に対する取り組み姿勢の違いが明確に出ていると言えます。0%閉所率の各単組におきましては、次回の飛躍をお願いしたいところです。また、地域ごとに見比べると、東北・中国・北陸地区で昨年より高い数字を示しています。これは協会の力強い後押しによる結果であると言えます。引き続き、日合協には力強い後押しをお願いするとともに、6月から順次実施されている南関東地区での就労環境改善運動を含め、全国での水平展開をお願いしたいところです。

休日取得に着目すると、日合協の計画的連続休暇の取得促進についての取り組みが追い風となり、各社各単組の取り組みにも影響してか、前回6月の結果を上回り、とくに第2土曜日の休日取得率は大幅に増加しました。地域別で比較しても前述と同じ特徴が出ました。

工事部門でも述べましたが、業界一体となって、どの企業もどの組合員も高い意識と諦めない強い意志をもって、日々の働き方を多角的に検証していきながら、土曜閉所運動の根を腐らせることなく続けていかなければ未来は切り開けません。明るい未来を築く為にも、引き続き一緒に取り組みましょう。

●土曜日閉所出来なかった理由

- | | |
|------------------------------|---------------------------------|
| ①土曜日指定の工事・出荷があるため。 | ⑦制度上休みではないため。 |
| ②営業打合せ、作業打合せなど得意先からの要請があるため。 | ⑧職場に休みにくい雰囲気があるため。 |
| ③下請け・作業員の作業に立ち会う必要があるため。 | ⑨年間を通じた交代制などで休日を確保しているため。 |
| ④天候などの影響により工期が遅れているため。 | ⑩顧客への提出書類（見積書、工事書類等）作成の内業があるため。 |
| ⑤もともと工期に余裕がないため。 | ⑪社内書類（月次書類等）作成の内業があるため。 |
| ⑥配置人員が少なく、業務量に追いつかないため。 | ⑫その他（回答欄記述） |

1位
2位
3位

●2015年6月

理由	6月6日				6月13日				6月20日				6月27日			
	全体	工事	合材	支店他	全体	工事	合材	支店他	全体	工事	合材	支店他	全体	工事	合材	支店他
①	42.0%	27.5%	71.8%	17.0%	36.8%	25.5%	63.6%	12.5%	37.7%	23.7%	68.2%	10.4%	36.9%	25.3%	65.5%	13.7%
②	5.9%	7.6%	2.7%	6.4%	8.0%	8.3%	7.0%	10.0%	5.3%	6.6%	2.6%	8.3%	6.2%	6.7%	4.8%	7.8%
③	13.3%	19.7%	3.4%	4.3%	14.3%	21.0%	3.7%	0.0%	14.2%	21.3%	3.3%	2.1%	13.8%	19.7%	4.4%	2.0%
④	5.8%	8.2%	1.7%	4.3%	6.1%	7.8%	2.8%	5.0%	6.9%	9.6%	2.2%	6.3%	7.0%	9.4%	3.1%	2.0%
⑤	8.6%	13.4%	0.0%	8.5%	10.0%	14.7%	0.9%	10.0%	9.2%	14.1%	0.4%	8.3%	8.7%	13.3%	0.0%	5.9%
⑥	6.1%	7.8%	1.7%	14.9%	6.8%	8.5%	1.9%	15.0%	7.6%	9.4%	2.6%	18.8%	7.5%	9.0%	1.7%	19.6%
⑦	2.1%	0.6%	5.1%	0.0%	1.6%	0.5%	4.2%	0.0%	2.3%	0.6%	5.8%	0.0%	1.7%	0.6%	4.4%	0.0%
⑧	0.3%	0.6%	0.0%	0.0%	0.1%	0.2%	0.0%	0.0%	0.2%	0.4%	0.0%	0.0%	0.4%	0.6%	0.0%	0.0%
⑨	3.5%	1.1%	8.2%	0.0%	3.4%	0.9%	8.9%	0.0%	4.1%	1.2%	10.2%	0.0%	3.5%	1.3%	8.7%	0.0%
⑩	5.4%	7.1%	1.0%	14.9%	7.7%	8.7%	1.4%	30.0%	7.5%	9.2%	2.2%	20.8%	7.2%	8.6%	2.2%	17.6%
⑪	5.8%	5.5%	3.7%	21.3%	3.0%	2.8%	1.9%	10.0%	3.0%	2.6%	2.2%	12.5%	5.2%	4.1%	3.9%	21.6%
⑫	1.2%	0.8%	0.7%	8.5%	2.2%	0.9%	3.7%	7.5%	1.7%	1.4%	0.4%	12.5%	1.9%	1.3%	1.3%	9.8%

●2014年6月

理由	6月7日				6月14日				6月21日				6月28日			
	全体	工事	合材	支店他	全体	工事	合材	支店他	全体	工事	合材	支店他	全体	工事	合材	支店他
①	36.3%	22.1%	68.9%	12.0%	32.4%	19.1%	65.7%	8.5%	33.5%	19.6%	68.2%	6.8%	34.0%	19.3%	70.1%	7.0%
②	11.4%	13.0%	5.8%	26.0%	11.5%	12.3%	7.9%	21.3%	10.2%	11.3%	4.6%	29.5%	10.0%	11.8%	4.4%	20.9%
③	13.5%	18.9%	3.5%	8.0%	14.8%	20.3%	4.5%	4.3%	15.3%	20.8%	4.6%	6.8%	15.1%	21.0%	4.1%	4.7%
④	5.5%	7.9%	1.3%	2.0%	7.5%	10.1%	2.3%	6.4%	6.6%	8.9%	1.4%	6.8%	5.9%	7.8%	1.8%	4.7%
⑤	7.7%	12.1%	0.0%	0.0%	9.2%	14.1%	0.4%	0.0%	9.5%	14.1%	0.7%	2.3%	8.8%	13.3%	0.0%	2.3%
⑥	9.2%	11.3%	3.5%	18.0%	9.3%	11.5%	4.2%	12.8%	9.8%	12.3%	3.9%	11.4%	9.8%	12.1%	4.1%	14.0%
⑦	2.5%	1.1%	5.8%	0.0%	2.0%	1.0%	4.5%	0.0%	2.4%	1.0%	6.0%	0.0%	2.3%	1.2%	5.2%	0.0%
⑧	0.6%	1.0%	0.0%	0.0%	0.8%	1.2%	0.0%	0.0%	0.7%	1.0%	0.4%	0.0%	0.8%	1.2%	0.0%	0.0%
⑨	2.0%	0.5%	5.1%	2.0%	3.0%	1.0%	7.5%	2.1%	2.5%	0.6%	6.7%	2.3%	2.1%	0.5%	5.5%	2.3%
⑩	4.3%	6.2%	0.3%	6.0%	4.4%	5.9%	0.4%	8.5%	5.5%	7.7%	0.7%	4.5%	5.9%	7.5%	1.8%	9.3%
⑪	5.2%	4.3%	4.5%	22.0%	3.0%	2.3%	0.4%	27.7%	2.1%	1.1%	0.7%	25.0%	3.9%	2.9%	1.5%	32.6%
⑫	1.7%	1.7%	1.3%	4.0%	1.9%	1.2%	2.3%	8.5%	1.9%	1.6%	2.1%	4.5%	1.6%	1.5%	1.5%	2.3%

●休日取得や時短を進めるために今後望まれる点

- ①適正な人員配置
- ②社外書類の削減
- ③社内書類の削減
- ④上位者からの指示・指導
- ⑤職場の話し合い
- ⑥協力会社の育成
- ⑦業界全体による得意先に対する土曜休工の要請

	2015年 6月				2014年 6月				2013年 6月			
	全体	工事	合材	支店他	全体	工事	合材	支店他	全体	工事	合材	支店他
①	23.4%	23.3%	19.4%	31.2%	23.0%	23.0%	20.2%	27.6%	17.6%	19.1%	12.6%	19.9%
②	5.7%	7.4%	2.2%	5.0%	8.5%	10.9%	3.5%	7.6%	5.5%	7.5%	1.5%	3.4%
③	12.0%	13.4%	7.9%	13.6%	12.9%	13.3%	8.0%	18.8%	9.5%	9.5%	7.0%	14.1%
④	8.9%	8.6%	7.7%	12.2%	9.0%	8.5%	6.7%	14.5%	10.4%	10.5%	7.7%	15.0%
⑤	6.9%	6.4%	5.7%	10.8%	7.1%	6.0%	9.4%	7.3%	11.2%	10.2%	12.9%	12.6%
⑥	9.5%	11.0%	8.7%	4.3%	8.5%	10.2%	8.2%	2.7%	10.0%	12.0%	8.8%	2.9%
⑦	33.6%	29.8%	48.3%	22.9%	30.9%	28.1%	44.0%	21.5%	35.9%	31.2%	49.5%	32.0%

閉所出来なかった理由として、工事部門と製品部門がそれぞれ「土曜日指定の工事・出荷があるため」を一番に挙げています。

工事部門に特徴的なのは、「土曜日指定の工事」「下請け・作業員の作業に立ち会う必要がある」「もともと工期に余裕が無い」という三つの理由が全ての土曜日で上位を占めています。様々な事情はありますが、あくまでも閉所日は6月と11月の第2土曜日と事前に決まっています。この先何十年も閉所日は変わることはありません。だからこそ、先を見越して工程調整を行う意識と振替休日をとる取組みが、今の私達に不足している課題であると言えます。今後ともご協力の程よろしくお願ひいたします。

製品部門においては、得意先より出荷の要請があれば出すのは当然で、「土曜日指定の出荷があるため閉所は出来ない」という当たり前の回答となっています。しかも、約60%がこの理由で閉所できなかったと結果に出ています。

日合協では閉所よりも計画的連続休暇取得に力を入れています。今後も、連休取得のひとつのきっかけとして、この土曜閉所運動を有効に使っていただきたいですし、人数の少ない地方部では閉所が休日取得の一つの要因となっていることも確かです。東北・中国地区から始まった協会の取組みに、南関東5都県でさらなる拍車をかけ、全国に波及することを期待しています。

何度も言いますが、皆さんにお願いしたいのは、自らの意思で閉所や休日取得に対して取り組んで欲しいということです。他人事と思わず、自分が当事者だという意識を強くもって取り組んでいただければ、今よりも前進するはずで、自分の会社を子供の就職先に勧められるようになるためにも、今いる私達で、舗装業界のモチベーションが向上している今だからこそできる土曜閉所運動を展開し、魅力ある道路産業となるように努めていかなければならないと考えます。未来のために引き続き一緒に取り組んでいきましょう！